

事 業 報 告

目 次

項 目	ページ
前 文	1
重点項目の実施状況	1
事業区分別実施状況	3
1 法人運営事業	3
2 調査・研究事業	3
3 企画・広報事業	4
4 連絡・調整事業	4
5 助成事業	5
6 地域福祉活動事業	5
7 在宅福祉活動事業	6
8 共同募金配分金事業	6
9 ボランティア活動振興事業	7
10 福祉パルかわさき事業	8
11 老人いこいの家受託事業	8
12 老人いこいの家指定管理事業	8
13 川崎市かわさき老人福祉・地域交流センター指定管理事業	9
14 生活福祉資金貸付業務受託事業	10
15 日常自立支援事業(川崎区あんしんセンター)	10
16 川崎区民生委員児童委員協議会への支援協力	10
17 社会福祉法人神奈川県共同募金会への協力	10
事業区分別資料編（事業報告附属明細書）	11

平成30年度 事業報告

川崎区では、高齢化が進み、支援を必要とする高齢者が増加する一方で、若い世代の転入も増え、こども世代も増加する傾向にあります。それにより、高齢者の引きこもりや社会的孤立、こどもの貧困や孤食問題など、複雑多岐な福祉課題の増加が見受けられます。こうした現状を踏まえ、本会ではふれあい会食会や子育てサロンなど小地域でのさまざまな地域福祉活動団体への支援、老人いこいの家や老人福祉・地域交流センターでの仲間づくり、会員組織としてのネットワークを生かした地域の支えあい活動の取り組みを、積極的にサポートしてまいりました。

平成30年度は、本会が策定した「第4期地域福祉活動計画」の1年目にあたり、共通の基本理念を掲げて策定された川崎区の「地域福祉計画」と情報共有を図り、いつまでも安心して暮らせるまち川崎区を目指し、相互の事業がスムーズに実施できるよう、連携して取り組んでまいりました。

なお、具体的な事業の実施状況については、次のとおりです。

重点項目の実施状況

1 地区社協活動の支援・援助

地域支え合い活動助成金を交付し、地区社会福祉協議会の活動を支援しました。地区社協が主体となり、地域福祉懇談会やテーマ別の研修会、見守り活動や男性の居場所づくり（男性の料理教室）、認知症予防カフェなど、地区ごとに独自性のある事業が展開され、今年度より新たに始めたこども民生委員やこども食堂など、多くの地域への波及が期待される事業もあり、今後の展開をみまもりつつ、支援を続けていきたいと思えます。

2 福祉教育の普及と協力

学校等からの相談については、学習内容を含めた支援に取り組むことに努め、講師紹介・情報提供の他、車いすや高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出しに関する相談を21件受け付けました。また、川崎区企業市民交流事業推進委員会主催の「川崎区企業市民による中学校出前授業」に協力し、区内の中学校3校の2年生を対象として「働くとはどういうことか。」について話しました。

3 総合相談支援事業（福祉なんでも相談）

第4期地域福祉活動計画の重点事業である総合相談支援事業を「福祉なんでも相談」と位置づけ、相談の種別、内容に関わらず、あらゆる生活課題・福祉課題に向き合い、区民一人一人に寄り添った支援が行えるよう相談事業に取り組みました。また、相談窓口について広く周知するために、川崎市社協広報誌ウェブ104号に記事を掲載しました。

住宅相談や生活相談、他機関への苦情等、年間を通じて84件の相談を受け、多くの関係機関と連携しながら、必要な情報提供、適切な機関へつなぐ等支援を行いました。

4 広報啓発事業

地域の福祉情報の発信を充実させるための広報紙「ウェブ」を、川崎市連合町内会の協力により全戸配布すると共に、関係機関、団体への配布など、合わせて84,000部を年3回(5月・9月・1月)発行し、区民への福祉情報発信に努めました。

また、ボランティアセンターの周知並びに区民へのボランティア活動に関する情報提供、活動の呼びかけを目的とし、情報紙「いっぽ」を隔月に発行し区内・区外の関係機関・施設等へ約2,000部配布しました。

さらに、平成30年12月1日(土)川崎市教育文化会館全館を使用して、川崎市社協福祉まつりを開催しました。川崎市社会福祉大会をはじめ、作業所の自主製品の販売や施設利用者の作品展示、福祉活動団体の紹介やパラスポーツの体験など、さまざまな企画を実施することで、多くの方に地域福祉活動の啓発に繋がる機会とすることができました。

5 災害支援の取組み

東扇島で開催された第39回九都県市合同防災訓練において、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を川崎市社会福祉協議会と共催で行いました。昨年度までの被災地派遣のための職員研修だけでなく、市民の方に参加していただくことで、災害ボランティアセンターの働きについて広く周知することができました。また、より実践に近い訓練とするために床板剥がしや、段ボールベッドの組み立てなどのボランティア体験も行いました。

6 地域生活支援SOSかわさき事業への協力

川崎市社協が行う「地域生活支援SOSかわさき事業」について、区社協としてネットワーク体制づくりや相談対応への協力支援等を行うため、区連携ネットワーク会議及び川崎市担当者会議に参加しました。川崎市社協では、次年度に向け大幅な見直しを予定しており、共に新たな仕組みづくりやネットワークの構築を検討しています。

事業区分別実施状況

1 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

理事会4回、評議員会4回、監事会1回のほか、正副会長会議4回と、評議員選任・解任委員会を1回開催しました。

(2) 会員や賛助会員の増強

平成30年度は、新規加入申込が3団体でしたが、活動終了による退会も2団体あり、1団体増の151団体となりました。

また、例年どおり地区社協の協力により5月から募集した賛助会員は4,664件、7,673,800円となり、そのうち8割を地区社協の活動費として交付しました。

(3) 寄付金品の受け入れ

寄付金は16団体40件で1,755,958円、寄付物品は5団体6件で(739,277円相当)、合計21団体46件で2,495,235円でした。

(4) 苦情相談対応

苦情解決実施要綱に基づき、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設置して苦情の適切な解決に向けた取り組みを実施しました。苦情申出書による苦情は0件、窓口、電話、意見箱等書面でのご意見に対しては、適宜対応し収束しました。

2 調査・研究事業

(1) 第4期地域福祉活動計画の推進(計画管理)

正副会長会議・理事会・評議員会を中心に、第4期地域福祉活動計画の3つの基本理念を推進するべく、地域福祉活動事業に取り組みました。また、事業推進にあたっては、川崎区役所と情報共有を図るとともに、相互の事業がスムーズに実施できるよう、連携して実施することができました。

(2) 役員研修会の開催

本会役員と地区社協及び地区民協会長を対象に、川崎ルフロンのリニューアルに伴う福祉パルかわさきの移転についての説明と、川崎市社協と各区社協の組織統合に関する検討会議である、市・区社協正副会長会議の検討状況についての報告、また、災害時における社協職員派遣協定による西日本豪雨災害の被災地派遣の報告及び九都県市総合防災訓練の実施報告についての研修会を実施しました。

(3) 市社協及び全区社協による法人組織基盤の検討

平成29年の社会福祉法人制度改革で、組織運営に関する透明性の確保や内部統制の強化などが求められ、役員等の損害賠償責任を含む新たな管理体制は、実質的な人事権や予算権を持たず、地域住民と社会福祉事業者で構成している区社協にとっては大きな負担となりました。これを受け、健全な財政構造とガバナンスの確保

に取り組むための検討を行う場として、川崎市・区社会福祉協議会正副会長会議が設置され、種々協議してきました結果、令和2年(2020年)4月1日をもって合併することとなりました。今後も、合併に向けた準備を行ってまいります。

3 企画・広報事業

(1) 災害ボランティアセンターの広報・啓発

東扇島で開催された第39回九都県市合同防災訓練において、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を川崎市社会福祉協議会と共催で行いました。市民参加型として、より実践に近い訓練とするために床板剥がしや段ボールベッドの組み立てなどのボランティア体験も行いました。

川崎区総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの広報・啓発活動を行いました。パネルによる災害ボランティアセンターの紹介と、本会で作成したチラシ・クリアファイルを配布しました。

(2) 平成30年度川崎区社協福祉まつりの開催

平成30年12月1日(土)川崎市教育文化会館全館を使用して、平成30年度川崎区社協福祉まつりを開催しました。

社会福祉大会(地域福祉活動に貢献した方へ表彰状・感謝状を贈呈)や、1階を中心にかわさきマルシェ(福祉作業所の自主製品販売・社会貢献企業の出店など)、2階から5階の各部屋を使ってのふれあいエリア(福祉活動紹介・体験)、パラスポーツ体験コーナーや手話のワークショップ、1階では高齢者施設利用者の作品展を開催し、施設利用者にも福祉まつりを楽しんでいただくことができました。このように、さまざまな企画を催したところ、1,368人の来場がありました。

(3) 地域の福祉情報の発信を充実させるための広報紙「ウェーブ」の発行

川崎区連合町内会の協力による戸別配布及び、関係機関、団体への配架などを合わせて84,000部を年3回(5月・9月・1月)発行し、区民への福祉情報発信に努めました。

より見やすい広報紙を目指して、30年度は紙面リニューアルを行いました。

(4) ホームページによる地域活動紹介と啓発活動の推進

事業ごとに報告や事業案内などを更新し、社協のPRと福祉啓発を行いました。

また、スマートフォンやタブレットに対応したホームページのリニューアルに向けて準備を進めました。

4 連絡・調整事業

(1) 地区社会福祉協議会会長連絡会の開催

地区社協との連携を密に地域福祉活動の活性化を図るため地区社協会長連絡会を5月

と3月に2回開催しました。地域福祉懇談会実施についての情報交換、賛助会費や共同募金の募集方法や地区社協の事業活動費について、また川崎区社協福祉まつりの参加協力についてなど検討をしました。

(2) 関係機関が開催する連絡会議等への出席

他機関との連携、連絡調整として区域27件の他、市・県の会議に出席し、関係機関とのつながりを図りました。また、川崎区企業市民交流事業推進委員会主催の「川崎区企業市民による中学校出前授業」に協力し、区内の中学校3校の2年生を対象として「働くとはどういうことか。」について話しました。

5 助成事業

(1) 地区社会福祉協議会への助成

育成交付金（共同募金配分金財源）、地域福祉活動助成金（賛助会費財源）を10地区社協に交付しました。また、地域福祉講演会の開催（10地区）や広報紙の発行（8地区）、サロンやこども食堂等の支え合い活動（9地区）の支援として助成金を交付しました。

平成29年度に設置した地域支え合い活動助成金を9地区社協18事業に対し交付し、高齢者のサロンやこども食堂、1日民生委員体験など各地区の課題に対応する様々な事業が新規に立ち上がりました。

(2) 高齢者ふれあい活動実施団体への助成

高齢者ふれあい活動（会食会、配食サービス、ミニディサービス）を実施しているグループ43団体に対し、総額7,291,000円の助成を行いました。

6 地域福祉活動事業

(1) こども食堂を含めたこどもの居場所づくりに関する講座講演会等の実施

子育て支援事業では、「川崎区こども食堂情報交換会」を開催し、川崎区内出活動するこども食堂、支援機関から18名の参加がありました。また、平成30年度よりこども食堂の活動を始めた団体が3団体あり、情報提供等行いました。

(2) 保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」の貸出し

保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」を年間35団体に68件貸出しを行いました。

(3) 福祉パルかわさきを活動拠点としている団体へのキャビネットの貸出し

地域福祉活動拠点施設としての機能を活かし、さらなる福祉活動の推進を目指すため、福祉パルかわさきを利用している地域福祉活動グループ・団体を対象に、キャビネットを整備し昨年度と同じ16団体へ貸出しを行いました。

7 在宅福祉活動事業

(1) 車いす等福祉用具貸出事業

一時的かつ緊急に車いすを必要とする者、また講座・研修等の開催や参加に伴う車いすの利用に対し、福祉パルかわさき及び老人いこいの家9館で、車いすを年間269件貸出しました。また、川崎駅周辺での利用に限り、川崎区外在住の方も利用できる短時間車いす貸出し事業を実施し、2件貸出しました。

併せて、福祉教育用に高齢者疑似体験セットや妊婦体験セット等を、年間45件貸出しました。

(2) 福祉用具の再利用(リユース)事業

家庭で不要となった福祉用具を譲りたい人と譲ってほしい人それぞれに情報提供することにより、福祉用具の有効活用を図ることを目的とした事業も3年が経ちました。譲りたい要望22件に対し、譲ってほしい要望10件があり、6件が成約しました。

(3) 川崎市高齢者フリーパス販売

川崎市社協から受託した川崎市高齢者フリーパスの交付事業を福祉パルかわさきの窓口で行い、高齢者の社会活動への参加促進とともに、高齢者福祉増進を図りました。

総販売枚数 117件 総販売額 311,000円

8 共同募金配分金事業

(1) 地域福祉活動助成事業

川崎区内において民間の自主的な福祉活動を支援・推進することを目的に44団体に、総額2,919,000円を助成しました。この事業は年末たすけあい募金配分金を財源とすることで、共同募金配分金を効果的に活用できると同時に、地域福祉活動助成事業審査会において助成金の適否、助成額を審議し執行することで事業の透明性の確保を図っています。

(2) 子育てグループ助成事業

同じ地域に住む親子や地域住民との交流を通して、子どもの健全な育成や親としての成長を目指すことを目的に、自主保育グループや母親クラブ16団体に総額437,000円の助成を行いました。

(3) 障がい者支援事業

今年度については、平成30年12月1日開催の川崎区社協福祉まつりにおいて、教育文化会館6階でパラスポーツ体験コーナーを開催し、障がい者福祉の普及啓発に努めました。目隠しをしてのサウンドテーブルテニス体験や、車イスバスケット用スポー

ツ車イスに乗って実際に走ったりしてもらうことで、障がいに対する見識を深めてもらうことができました。

(4) 年末たすけあい運動支援金の交付

支援金交付事業は、8月から申請についての広報を始め、9月から該当世帯の申請を受付け、12月に民生委員の協力を得て501世帯(総配分額2,505,000円)に交付しました。交付にあたっては毎年、年末たすけあい運動実施委員会において申請書の審査、支援金額の決定を行っています。

(5) 福祉なんでも相談事業

第4期地域福祉活動計画の重点事業として、相談の種別、内容に関わらず、あらゆる相談を受け付ける「福祉なんでも相談」事業を実施しました。また、相談窓口について広く周知するために、川崎区社協広報誌ウェブ104号に記事を掲載しました。

住宅相談や生活相談、他機関への苦情等、年間を通じて84件の相談を受け、多くの関係機関と連携しながら、必要な情報提供、適切な機関へつなぐ等支援を行いました。

9 ボランティア活動振興事業

(1) 川崎区ボランティアセンターの運営と情報紙の発行

ボランティアセンターの運営及びボランティア活動支援に関する事業については、運営委員会を5回開催して協議をしました。ボランティアセンターの周知並びに区民へのボランティア活動に関する情報提供、活動の呼びかけを目的とし、情報紙「いっぽ」を隔月に発行し区内・区外の関係機関・施設等へ約2,000部配布しました。

なお、ボランティア保険の加入については、年間で2,084件受け付けました。

(2) 各種講座・セミナーの開催

7月21日から8月18日まで、川崎市内在住・在学の学生を対象に、夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2018」を市社協及び区社協のほか、市内3施設・団体との共催により開催しました。区内の5つのプログラム(※台風のため1プログラム中止)には延34人が体験しました。

いこいの家で行うボランティア基礎講座や、ちょこボラ!講座、ボランティア同士の情報交換の機会としてのボランティア交流会を開催し、誰でもいつでも気軽に始められるボランティア活動を推進しました。また、各種講座修了生をボランティア活動につなげる等の支援や、既存のボランティアグループの支援を行いました。

(3) ボランティア依頼及び活動希望の相談・調整

ボランティア相談支援事業としては、依頼相談65件、活動希望相談87件(重複相談・対応あり)のコーディネート調整を行いました。

(4) 福祉教育の推進

学校等からの相談については、学習内容を含めた支援に取り組むことに努め、講師紹

介・情報提供の他、車いすや高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出しに関する相談を21件受け付けました。

10 福祉パルかわさき事業

川崎市社協からの委託事業として、地域福祉の活動拠点としての円滑な管理運営に努め、年間を通じて研修室363件、ボランティアコーナー172件の貸出しを行いました。

11 老人いこいの家受託事業

区内9館の老人いこいの家のうち、渡田老人いこいの家は川崎市より本会がミニデイケアサービス事業及び夜間・休日等施設開放事業を受託しています。渡田老人いこいの家運営委員会をはじめ、渡田地区社協、渡田地区民児協の協力を得て、実施及び運営をし、ミニデイケアサービス事業は年間12回、320人の参加がありました。

また、夜間・休日等施設開放事業は延20回、797人の利用がありました。

12 老人いこいの家指定管理事業

区内9カ所の老人いこいの家事業は、指定管理者制度のもと、川崎市より指定管理者としての指定を受け、地区社協をはじめとする老人いこいの家運営委員会を設置し、管理運営にあたりるとともに、地域の福祉拠点施設として円滑な事業の推進に努め、9館で延1111,803人の利用がありました。そのうち入浴事業は、6,419人の利用があり、教養講座は全53講座で1,564人が受講しました。

健康の日事業では測定数値の管理だけではなく、利用者自身の健康についての気づきや関心につながるよう、相談事業の一環としても機能させ、保健医療、地域包括支援センターを紹介するなど、関係機関と連携し実施しました。

また、普段いこいの家を利用していない60歳以上の住民に対する、いこいの家の普及啓発を兼ねた団塊の世代向け講座、介護予防講座などを開催し、利用者とともに受講する体力測定や、AEDの使い方を含めた救命救急講習会を実施しました。

その他、川崎区スポーツ推進委員会や川中島総合型スポーツクラブの協力により、高齢者の健康増進とスポーツ交流を目的として、老人いこいの家交流「ピンポン大会&カローリング体験」を10月24日に開催したところ、約70人が参加し、日ごろの練習成果を発揮しました。

さらに、川崎市よりこども文化センターと老人いこいの家異世代交流連携モデル事業では、9館すべてのいこいの家において、異世代交流事業を実施しました。

こども文化センターが行っている、こども文化センター祭りやハロウィンパレード・クリスマス会・餅つき大会・かるた大会などの交流や、いこいの家の教養講座・

自主講座へのこども達の参加や卓球交流大会など、様々な事業を展開してまいりました。いこいの家の見学会などは、日頃は入館しない若い世代の方々にも、いこいの家を見ていただく良い機会となりました。

今後も関係機関と連携しながら、地域包括ケアシステムを推進していく上での重要な地域拠点施設としての機能を発揮していきたいと考えます。

なお、いこいの家新聞は各館につき年3～4回の発行を行い、いこいの家での事業の様子や情報を掲載・発行し、運営委員会を通じ近隣の町内会掲示板などに掲示していただき、いこいの家事業の啓発を図りました。

13 川崎市かわさき老人福祉・地域交流センター指定管理事業

相談事業については、健康相談、生活相談ともに職員から利用者への積極的な声掛けを行い、円滑に実施できました。

各種教養講座は、利用者満足度調査等に基づいた利用者の意見や希望を反映した講座が実施できました。また、講座の受入れ人数を増やし、応募期間内に応募できなかった人や、抽選に外れてしまった人のために二次募集を行い、より多くの利用者が応募し参加できる様になりました。

同好会及び団体利用は年4回の抽選会を開催し、昨年度に引き続き抽選会によって利用者が公平に貸室の利用ができる様に運営しました。

入浴は、記名式からカード提出式受付への変更が定着し、よりスムーズに入浴できる様になっています。初めて入浴する利用者は嘱託医師の面談を通して頂く方式にし、利用者の安全が更に図れる様になりました。

平成30年度も地域柄を考慮した利用環境の改善を継続しました。窓口対応を業者委託の守衛へ切り替え、館内巡視を多くした結果、混雑緩和や館内の安全保持に繋がっています。また、脱臭機の設置や光触媒のスプレーによって館内の脱臭をし、虫取り灯を風除室と廊下に設置し、害虫駆除を行い、衛生管理に努めました。

地域交流センター事業は、料理教室のほか、七夕、近隣保育園児の合唱により利用者と交流するハロウィン、クリスマス、新緑湯、ゆず湯など季節に因んだ各種イベントを実施しました。

その他、かわさきミュージックバトルで優勝し、春にはテレビ神奈川にも出演した打楽器ユニットのコンサートでは地域の若い世代に好評でした。また、秋は地元川崎在住の演歌歌手を招いた昭和歌謡ショー、年明けには物まね芸人を招いた懐メロショーを開催しました。老セン利用者や同じプラザ内の施設通所者の参加型イベントとなり大変好評でした。いずれも業者依頼で開催しましたが、経費も抑えられ、業務負担の軽減とイベントの円滑な進行にも繋がりました。

新年度からは、地域交流センターの貸室業務についても、ふれあいネットが導入さ

れ、より多くの方の施設利用を具体化していきたいと考えております。

また、老人福祉センター連絡会では、幹事区となり、所長、企画委員、看護師、講座・行事担当が各々の担当者会議に年に3回から5回出席しました。30年度は5年に1回の指定管理のエントリ一年だったため、情報交換も普段より多く、密に実施した結果、指定管理を受けることができました。その他、随時連絡調整や情報交換によって得た情報を運営に活かすことができました。

14 生活福祉資金貸付業務受託事業

低所得者・障害者・高齢者世帯等への自立生活の助長を図るため、生活福祉資金の貸付相談及び償還指導を図り、年間延べ1,584件の相談を受けました。新規の申請に関する相談は221件（関係機関からの相談含む）で、そのうち15件が申請、県社協による審査の結果、貸付決定は13件でした。

特に関係の深い保護課職員に、制度について正しく知っていただくために、初めての取り組みとして保護課職員への事業説明会を開催しました。

事務所の移転の広報も兼ねて、事業周知のためのチラシをリニューアルし、福祉事務所や、だいJOBセンターなどに配布をしました。

15 日常生活自立支援事業

高齢の方や障害のある方の生活や日常的な金銭管理に関する身近な相談窓口として、日常生活自立支援事業や成年後見制度について2,608件相談がありました。

新たに日常生活自立支援事業の契約締結をした利用者は18名、契約に基づく支援として、福祉サービス利用援助・日常的な金銭管理サービス3,028件、書類等預かりサービス7件を実施しました。

事業に対する普及啓発では、川崎福祉事務所との意見交換会を行いました。

また、生活保護制度の概要についての研修に参加し自己研鑽に努めました。

16 川崎区民生委員児童委員協議会への支援協力

川崎区民児協の事務局として、各地区民児協相互の連絡提携及び民生委員の識見の向上のための研修会の開催、その他各種会議や広報啓発活動・事業活動の推進、互助共励事務などに協力しました。

17 社会福祉法人神奈川県共同募金会への協力

赤い羽根募金や年末たすけあい募金を円滑に実施するため、神奈川県共同募金会川崎市川崎区支会として協力しました。募金実績は、27,035,740円で、目標額に対する達成率は約86.7%でした。

■事業区分別資料編（事業報告附属明細書）

1 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

①理事会

月日	内 容	出席者数・議長
5月29日	(1) 平成29年度事業報告について (2) 平成29年度決算・監査報告について (3) 老人いこいの家及び老人福祉・地域交流センターの指定管理応募について (4) 評議員の解任及び選任候補者の提案について (5) 第1回評議員選任・解任委員会の開催について (6) 新規会員の入会について (7) 定時評議員会の開催について	7人 欠席3人 出席監事3人
10月12日	(1) 平成30年度第1次補正予算(案)について (2) 平成30年度川崎区社協福祉まつりく社会福祉大会における表彰及び感謝候補者の承認について (3) 老人いこいの家及び老人福祉・地域交流センターの指定管理申請について (4) 臨時(第2回)評議員会の開催について	7人 欠席3人 出席監事3人
1月25日	(1) 福祉パルの移転に伴う定款の変更について (2) 老人いこいの家及び老人福祉・地域交流センターの指定管理の選定結果について (3) 臨時(第3回)評議員会の開催について	8人 欠席2人 出席監事3人
3月9日	(1) 川崎市社会福祉協議会との合併について (2) 平成30年度第2次補正予算について (3) 経理規程の改正について (4) 平成31年度事業計画について (5) 平成31年度予算について (6) 臨時(第4回)評議員会の開催について	7人 欠席3人 出席監事3人

②評議員会

月日	内 容	出席者数・議長
6月18日	(1) 平成29年度事業報告について (2) 平成29年度決算・監査報告について (3) 会員規程の一部改正について (4) 老人いこいの家及び老人福祉・地域交流センターの指定管理応募について	18人 欠席2人 出席監事3人 議長：星川評議員

11月1日	(1) 平成30年度第1次補正予算について (2) 老人いこいの家及び老人福祉・地域交流センターの指定管理申請について	14人 欠席6人 出席監事3人 議長：深瀬評議員
2月27日	(1) 福祉パルの移転に伴う定款の変更について (2) 老人いこいの家及び老人福祉・地域交流センターの指定管理の選定結果について	14人 欠席5人 出席監事2人 議長：相川評議員
3月25日	(1) 川崎市社会福祉協議会との合併の承認について (2) 平成30年度第2次補正予算について (3) 経理規程の改正について (4) 平成31年度事業計画について (5) 平成31年度予算について	14人 欠席5人 出席監事3人 議長：荒金評議員

③監事会

月日	内 容	出席者数
5月15日	(1) 平成29年度事業報告について (2) 平成29年度会計決算報告について (3) 講評	3人

④正副会長会議

月日	内 容	出席者数
5月17日	(1) 第1回理事会について (2) 第1回定時評議員会について (3) 今後の予定について	3人
9月18日	(1) 第2回理事会について (2) 第2回臨時評議員会について (3) 今後の予定について	3人
1月中旬 持ち回り	(1) 第3回理事会について (2) 第3回臨時評議員会について (3) 今後の予定について	3人
2月27日	(1) 第4回理事会について (2) 第4回臨時評議員会について (3) 今後の予定について	3人

⑤評議員選任・解任委員会

月日	内 容	出席者数
5月31日	(1) 評議員4名の解任について (2) 後任評議員の選任について(欠員補充)	5人

(2) 地区社協別賛助会費実績一覧 ※一部町内会単位で1件としているものもある

地区社協	件数(件)	実績額(円)	地区社協	件数(件)	実績額(円)
中央第1	147	574,000	大師第3	248	398,000
中央第2	625	804,300	大師第4	378	635,000
渡田	917	1,085,000	田島	187	758,500
大島	446	714,000	小田	455	924,000
大師第1	551	771,000	区社協	8	137,000
大師第2	702	873,000	合計	4656	7,673,800

(3) 寄附者一覧 (受入順/敬称略)

寄附金品総合計：2,495,235円

No.	寄附者氏名	寄附金品
1	白井 勇	1,000円
2	社会福祉法人川崎聖風福祉会・ かわさき障害者福祉施設たじま(12件)	2,623円
3	株式会社 八洋 川崎営業所(12件)	2,616円
4	HULAを楽しむ会 西原 雅代	41,500円
5	東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体 川崎国際生田緑地ゴルフ場	70,000円
6	株式会社 建築 柳本 代表取締役 柳本 愼	100,000円
7	パークホームズ川崎大師表参道管理組合	30,000円
8	川崎市スポーツ推進委員プルタブの会 代表 尾嶋 和幸	車イス6台 (132,600円相当)
9	公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会(2件)	手縫い雑巾
10	川崎競馬秋まつり2018実行委員会	154,921円
11	木口 敏幸	100,000円
12	木口 角夫	100,000円
13	株式会社 バンテック	車イス1台 (123,800円相当)
14	藤崎いこいの家周年事業実行委員会	カーテン (292,788円)
15	大本山 川崎大師 平間寺	700,000円
16	リバーカーレントの会	69,531円
17	小田若手連	165,040円
15	JFE スチール京浜労働組合	テーブル8台 ホワイトボード (190,089円相当)

16	川崎区地域女性連絡協議会会長 青木 恵美子	50,000 円
17	東海道かわさき宿交流館	25,552 円
18	師友会	143,175 円

2 調査・研究事業

(1) 役員研修会

月日	内容・参加者数	会場
11月21日	テーマ ①福祉パルかわさきの移転について ②市・区社協正副会長会議(組織統合)の検討状況について ③西日本豪雨災害被災地派遣報告及び九都県市総合防災訓練実施報告 講師 ①川崎市役所健康福祉局地域包括ケア推進室地域福祉担当課長 齋藤 昭之 氏 ②川崎市川崎区社会福祉協議会事務局長 松村 洋一 氏 ③川崎市川崎区社会福祉協議会地域課主事 小田 浩範 氏 参加者数 24人	福祉パルかわさき

(3) 種別会議

月日	内容・参加者数	会場
3月27日	第1種会員会議(公私社会福祉事業施設・団体) (1) 理事・監事候補者の選出について (2) 欠員に伴う後任評議員候補者の選出について (3) 情報交換 出席者4名	川崎市教育文化会館
3月27日	第6種会員会議(障害者等当事者団体) (1) 理事候補者の選出について (2) 川崎区ボランティアセンター運営委員の推薦について (3) 情報交換 出席者8名	川崎市教育文化会館
3月27日	第7種会員会議(ボランティアグループ) (1) 理事候補者の選出について (2) 欠員に伴う後任評議員候補者の選出について (3) 情報交換 出席者4名	川崎市教育文化会館
3月27日	第8種会員会議(社会福祉に関係あるその他の団体) (1) 理事候補者の選出について (2) 欠員に伴う後任評議員候補者の選出について (3) 情報交換 出席者4名	川崎市教育文化会館

※2・3・4・5種に関しては、それぞれ選出団体の会議にて意見を伺いました。

3 企画・広報事業

(1) 川崎区社協福祉まつり

①行事

月日	内 容	会場
12月1日	<p>主 催：社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会 川崎区社協福祉まつり実行委員会</p> <p>内 容： (1) 開会式（主催者挨拶） (2) 社会福祉大会（表彰状・感謝状贈呈） (3) I（あい）I（あい）イベント ①かわさきマルシェ（福祉作業所の自主製品販売、社会貢献企業の出店等） ②ふれあいエリア（福祉活動紹介、PRパネル展示、福祉体験、遊具、作品作り等） ③ごゆるり横丁（福祉相談等） ④主催者企画（手話ワークショップ、パラスポーツ体験他）</p> <p>参加団体：区内で活動するボランティア団体・地域福祉活動団体・障害当事者団体・福祉関係施設・社会貢献活動を行う企業 等 計48団体</p> <p>来場者： 1,368人 ボランティア：94人</p>	川崎市教育文化会館

②会議

月日	内 容	会場
7月23日	<p>第1回実行委員会</p> <p>(1) 正副委員長の選任について (2) 平成30年度 川崎区社協福祉まつり実施要綱（案）について (3) 平成30年度 川崎区社協福祉まつり 協力依頼予定企業について (4) 主催者企画について (5) 係員・ボランティアについて (6) 広報について (7) 説明会（7月31日）について (8) 今後のスケジュールについて</p>	福祉パルかわさき
7月31日	<p>参加団体説明会</p> <p>(1) 川崎区社協福祉まつりの概要について</p>	川崎市教育文化会館
10月11日	<p>第2回実行委員会</p> <p>(1) I（あい）I（あい）イベントについて ①参加団体について ②協賛企業について ③主催者企画について ④会場レイアウトについて</p> <p>(2) 役割分担について (3) 動員・係員・ボランティアについて (4) 今後のスケジュールについて</p>	福祉パルかわさき

10月25日	参加団体全体会 (1) 川崎区社協福祉まつりの概要について (2) 留意事項について (3) I(あい)I(あい)イベントについて (4) 会場レイアウトについて (5) 参加団体アンケートについて (6) エリアごとの話し合い	川崎市教育文化会館
11月21日	第3回実行委員会 (1) 全体会の報告について ①かわさきマルシェ ②ふれあいエリア、ごゆるり横丁 ③会場レイアウトについて (2) 係員・ボランティアの配置について (3) 今後のスケジュールについて	福祉パークかわさき
1月17日	第4回実行委員会 (1) 今年度の福祉まつりの報告、振り返りについて ①当日の様子・アンケート結果について ②各委員より感想・意見 (2) 次年度に向けて ①フェスティバルなかわさきへの参加について	福祉パークかわさき

(2) 災害ボランティアセンター

①災害ボランティアセンター設置運営訓練(川崎市社会福祉協議会と共催)

月日	内容・参加者数	会場
8月8日	社協職員・協働運営機関向け事前研修会 (1) 講演「災害VC運営における多様な支援者との連携」 講師：明城 徹也 氏(JVOAD) (2) 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルについて (3) 災害ボランティア設置運営訓練(9月1日)について (4) 災害ボランティアセンターにおける生活福祉資金の貸し出しについて 参加者：49名	川崎市総合福祉センター
8月20日	参加市民向け説明会 (1) 講演「被災地の状況と災害時のボランティアの役割」 講師：明城 徹也 氏(JVOAD) (2) グループワーク (3) 災害ボランティア設置運営訓練(9月1日)について 参加者：10名	カルッツ川崎
9月1日	災害ボランティアセンター設置運営訓練 (第39回九都県市合同防災訓練) (1) 区災害ボランティアセンターの設置・運営訓練 (2) 災害ボランティアセンター活動紹介 (3) 災害ボランティア体験 (浸水被害時の床板はがし、ダンボールベッド組み立て) 運営参加者：76名	川崎マリエン

※参加にあたり、市役所主催の全体会・作業部会に3回参加、市社協との打ち合わせを8回実施

②広報啓発

月日	内容・参加者数	会場
2月24日	ブースにて出店（啓発資料配布、災害ボランティアセンターパネル展示、スタンプラリーの協力） ブース来場者 約230名	川崎市立京町小学校

4 連絡調整事業

(1) 地区社協会長連絡会

月日	内 容	会場
5月25日	(1) 「川崎市社会福祉協議会 組織経営計画」について (2) 「川崎市・区社会福祉協議会正副会長会議」における検討状況について (3) 平成30年度助成金について (4) 川崎区社協福祉まつりについて	福祉パークかわさき
3月25日	(1) 川崎市社会福祉協議会との合併について (2) 次年度（平成31年度）助成金について	福祉パークかわさき

(3) 外部会議

- ① 川崎区地域福祉計画推進委員会
- ② 川崎区民生委員推薦区会
- ③ 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会
- ④ かわさき南部訪問看護ステーション運営会議
- ⑤ 川崎保健所運営協議会
- ⑥ 川崎区区民会議
- ⑦ 川崎区明るい選挙推進会議
- ⑧ 川崎区地域ケア連絡会議 川崎区地域ケア運営委員会
- ⑨ 川崎区こども総合支援ネットワーク会議
- ⑩ 川崎区自立支援協議会
- ⑪ 川崎区危機管理地域協議会 自主防災・特別支援部会
- ⑫ 川崎区二次避難所施設連絡会議
- ⑬ 川崎区生涯学習推進会議
- ⑭ 川崎区企業市民交流事業推進委員会
- ⑮ 大師中央地域包括ケア連絡会議
- ⑯ だいし健康福祉まつり実行委員会
- ⑰ 大師地区ボランティア連絡会「だいしネット」
- ⑱ 大師中央地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ⑲ 大島・中島地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ⑳ 地域包括支援センタービオラ川崎地域包括ケア圏域会議
- ㉑ 藤崎地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ㉒ 恒春園地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議

- ㉓ 桜寿園地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ㉔ しおん地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ㉕ かわさき区子育てフェスタ実行委員会
- ㉖ 区社協・区役所連携会議
- ㉗ 市・区社協正副会長会議

5 助成事業

(1) 地区社協への助成

助成金種類	財源	助成総額
地域福祉活動助成金	賛助会費	6,029,440円
地区社協育成交付金	共同募金配分金	3,600,000円
地域支え合い活動助成金	区社協財源・共同募金配分金	670,000円
広報活動費	共同募金配分金	640,000円
地域福祉講演会助成金	市補助金（地域福祉推進事業費）	450,000円

①地域福祉講演会助成金

月日	内容	会場
10月17日	【中央第1地区社協】 テーマ フレイルって何だろう？ 講師 川崎区地域みまもり支援センター 保健師 不破美幸氏、秋山由美氏 参加者 84名	コミュニティハウスさくら
10月28日	テーマ 健康に過ごすための話 講師 川崎区地域みまもり支援センター 保健師 秋山由美氏 参加者 255名	宮前小学校 体育館
2月26日	【中央第2地区社協】 テーマ 川崎区社会福祉協議会の事業について 平成30年7月豪雨災害派遣報告 講師 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 地域課 主事 小田浩範氏、書記 鈴木哲生氏 参加者 46名	日進町町内会館 麦の郷
6月28日	【渡田地区社協】 テーマ 親子で生演奏を楽しむ 講師 Adagio 参加者 93名	田島小学校 体育館
11月22日	【大島地区社協】 テーマ つながりを育て、誰もが安心して暮らせる地域 づくり～“か輪さき”をめざして～ 講師 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 地域課 書記 鈴木哲生氏 参加者 50名	大島三丁目 町内会館

7月11日	【大師第1地区社協】 テーマ 健康講座「歌って脳の活性化」 ボイストレーニングで健康増進 講師 鳥屋尾 ボイストレーナー 明盛氏 参加者 51名	川中島町内会館 (神明神社)
10月18日	テーマ 防犯講座 特殊詐欺・悪質商法の防止 講師 夢見亭わっぱ氏(防犯落語家) 参加者 47名	川中島町内会館
11月16日	テーマ 環境講座「地域の環境問題を考えよう」 ～地域のゴミの排出と高齢化社会～ 講師 川崎南部生活環境作業所 参加者 26名	かわさきエコ暮らし未来館 3階会議室
2月15日	【大師第2地区社協】 テーマ 広報紙「ウェーブ」から知る川崎区社協 講師 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 事務局長 松村洋一氏 参加者 46名	煌蘭
2月22日	【大師第3地区社協】 テーマ 社会福祉協議会について 講師 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 地域課 書記 濱名花織氏 参加者 36名	煌蘭
2月6日	【大師第4地区社協】 テーマ 笑いヨガ講座 講師 若林裕子氏 参加者 46名	大師支所2階 第1・2会議室 大師支所
9月13日	【田島地区社協】 テーマ キングスカイフロント視察研修 講師 川崎市臨海部国際戦力本部 公益財団法人 実験動物中央研究所 公益財団法人 川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター 参加者 37名	川崎生命科学・ 環境研究センター
2月25日	テーマ 人権問題の取り組み 講師 観音寺住職 佐藤明彦氏 参加者 40名	JFE田島会館
1月26日	【小田地区社協】 テーマ 災害ボランティアセンターとは？ 西日本豪雨災害被災地派遣報告 講師 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 地域課 主事 小田浩範氏 参加者 32名	小田老人 いこいの家

②地域支え合い活動助成金

開催日	内容・対象
3月19日	<p>【中央第1地区社協】</p> <p>事業名 研修会「高齢化社会における健康と地域の見守り」</p> <p>内 容 認知症についての講演 医療法人社団こうかん会 リハビリテーション科 科長 錠内広之氏による講演</p> <p>対 象 中央第一地区社協 婦人部会員</p>
12月19日	<p>事業名 地域福祉懇談会「健康なご長寿を目指して、楽しく生きてゆくために」</p> <p>内 容 「健康なご長寿を目指して、楽しく生きてゆくために」をテーマに講演、グループワーク</p> <p>対 象 地区社協会員</p>
通年 (毎月1回)	<p>【中央第2地区社協】</p> <p>事業名 介護・認知症予防カフェ「くるみクラブ」</p> <p>内 容 介護予防・認知症予防として、運動、ゲーム、合唱、おしゃべり等で脳の活性化を助ける</p> <p>対 象 地域の高齢者</p>
12月4日 2月5日 3月19日	<p>事業名 こども食堂（こども料理教室）</p> <p>内 容 こども達と一緒に調理・食事、宿題の手伝い</p> <p>対 象 地域のこども</p>
通年	<p>【渡田地区社協】</p> <p>事業名 小地域見守りネットワーク活動</p> <p>内 容 福祉協力員による見守り活動、定例会議、災害時支援体制図作成 他</p> <p>対 象 渡田地区在住の住民</p>
2月23日	<p>事業名 地域福祉懇談会</p> <p>内 容 「渡田地区の現状を知ろう」をテーマにグループワークし、夢プランを作成</p> <p>対 象 地区社協会員</p>
通年	<p>【大島地区社協】</p> <p>事業名 見守り活動</p> <p>内 容 民生委員、福祉協力員、町内会役員等で地区内の必要な高齢者・障がい者・虚弱者等の見守り活動</p> <p>対 象 大島地区内の見守りが必要な高齢者及び障がい者・虚弱者等</p>
8月23日 2月16日 (中止)	<p>【大師第1地区社協】</p> <p>事業名 こども食堂（にこにこ だるまさん）</p> <p>内 容 カレー作り、談笑、ゲーム</p> <p>対 象 小学生、中学生と地域の方</p>
8月28日	<p>事業名 地域福祉懇談会</p> <p>内 容 高齢者の社会参加をテーマに意見交換</p> <p>対 象 大師第1地区地域住民（老人クラブ）、社協委員</p>

12月3日 3月4日	事業名 高齢者お茶のみサロン 内 容 工作、折り紙、お茶を飲みながらおしゃべり、血圧測定、体操、笑いヨガ 等 対 象 大師地区老人クラブ加入者 他
11月23日	【大師第2地区社協】 事業名 カローリング大会、ボッチャ体験 内 容 4町会から3人1組でカローリング大会 障害者と交流しながらボッチャ体験 対 象 大師第2地区社協委員、障害者施設
2月19日	事業名 地域福祉懇談会 内 容 「災害時の地域の助け合いについて」をテーマに消防団と災害ボランティアセンターに関する講演、意見交換会 対 象 大師第2地区社協、地域で活動している団体、施設
8月22日	【大師第4地区社協】 事業名 1日こども民生委員 内 容 1日こども民生委員委嘱式、模擬高齢者調査、高齢者とこども達のプレゼント交換、交流 対 象 こども会、老人クラブ
3月14日	事業名 地域福祉懇談会 内 容 「地域の力！みんなで進める人に優しいまちづくり」をテーマに活動発表、意見交換 対 象 地区社協、町内会、ボランティア関係、福祉施設
通年	事業名 大師いこい喫茶 内 容 体操、スポーツ吹き矢、おはなし 対 象 大師地区の65歳以上の高齢者
3月5日	【田島地区社協】 事業名 地域福祉懇談会 内 容 「点から線へ、線から面へ～人と人のつながりが地域力を作り出す～」 対 象 地区社協、民生児童委員、町内会、福祉施設、行政
11月10日	【小田地区社協】 事業名 地域福祉懇談会 内 容 「人と人とのつながりによる地域づくり」をテーマに講演、グループワーク 対 象 地区社協、町内会、民生委員児童委員
2月2日	事業名 男の料理教室 内 容 誰もが簡単に出来る家庭料理作り、交流 対 象 小田地区8町会に居住する男性

(2) ふれあい活動支援事業助成

ふれあい活動団体数 43団体(会食会、配食サービス、ミニデイサービス)

助成総額 7,291,000円

6 地域福祉活動事業

(1) 子育て支援事業(子育て支援講座)

月日	内容	会場
6月7日	子育てグループ助成金説明会 参加人数：母親クラブ18団体・22名	福祉パル かわさき
6月26日	こども食堂情報交換会 「川崎区のこども食堂について、互いの活動を知り合おう」 ①こども食堂活動団体 活動紹介 ②区社協より情報提供 ③情報交換・質疑 参加人数：18人	福祉パル かわさき

(2) 保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」の貸出し

大型絵本	36件
エプロンシアター	27件
フラーフ	2件
布絵本	2件
音楽CD	0件
ミニパラバルーン	2件
かわさきかるた	0件

7 在宅福祉活動事業

(1) 車椅子等福祉用具貸出事業

車いす貸出し	269件	福祉パルかわさき取扱い件数	214件
		老人いこいの家取扱い件数	55件
短時間車いす貸出（川崎駅周辺での短時間利用）件数			2件
車いす（研修用）			10件
高齢者疑似体験セット			20件
アイマスク・白杖			2件
点字器			0件
妊婦体験セット			5件
新生児抱き人形			5件
ボッチャ			3件

(2) 福祉用具の有効活用事業

情報	年間登録件数	調整完了件数	情報提供継続中
譲ります	22件(車いす4件、ポータブルトイレ10件、浴槽用チェアー4件、シルバーカー2件、介護用ベッド2件)	6件(車いす3件、浴槽用チェアー1件、シルバーカー2件)	5件(ポータブルトイレ3件、浴槽用チェアー1件、介護用ベッド1件)
譲ってください	10件	6件	2件

(3) 川崎市高齢者フリーパス交付事業

フリーパス種類	交付枚数	交付額
1,000円パス	44枚	44,000円
3,000円パス	23枚	69,000円
6,000円パス	23枚	138,000円
12,000円パス	5枚	60,000円
福祉パス(1年 無料)	22枚	0円
合計	117枚	311,000円

8 共同募金配分金事業

(1) 地域福祉活動助成

助成団体数	助成額
当事者団体	14団体 835,000円
ボランティア団体	30団体 2,084,000円
合計	44団体 2,919,000円

(3) 年末たすけあい運動支援金交付事業

総配分額 2,505,000円 総配分世帯数 501件

対象世帯				
A	児童扶養手当の給付を受けているひとり親世帯	40件	重複件数 26件	
B	ア 身体障害者手帳1,2級の方がいる世帯	319件		
	イ 療育手帳Aの方がいる世帯	104件		
	ウ 精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる世帯	10件		
C	介護認定要介護4,5の方がいる世帯	50件		
D	災害遺児等福祉手当の給付を受けている世帯	1件		
E	公害病認定患者の方がいる世帯	3件		
1世帯への交付額 5,000円		合計	527件	501件

9 ボランティア活動振興事業

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

月日	内容	会場
6月1日	(1) 正副委員長の選任について (2) 平成29年度ボランティア活動振興事業の報告について (3) 平成30年度ボランティアセンター運営事業計画の確認 ①チャレボラについて ②福祉教育について (4) 各種推薦依頼等について (5) 平成30年度川崎区社協福祉まつりについて	福祉パル かわさき
7月23日	(1) 各事業の進捗状況について ①福祉教育について ②夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習 「チャレボラ2018」について ③ボランティア情報紙「いっぽ」の作成について	福祉パル かわさき

10月11日	(1) 夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2018」について(報告) (2) ボランティア基礎講座について (3) ボランティア交流会について	福祉パル かわさき
1月17日	(1) 福祉教育について (2) ボランティア基礎講座について (3) ボランティア交流会について (4) 「ちょこボラ！」講座について	福祉パル かわさき
3月4日	(1) ボランティア基礎講座について(報告) (2) 「ちょこボラ！」講座について (3) ボランティア交流会について (4) 平成31年度川崎区ボランティアセンター運営事業計画(案)について	福祉パル かわさき

ボランティア保険の加入については、年間で2,084件受け付けました。

ボランティア活動保険	1948件
ボランティア行事保険	135件
福祉サービス総合補償	1件

(2) 各種講座・研修の開催

①夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2018」

月日	内容	会場
7月21日 ～22日	オリエンテーション「ボランティアってどんなこと？福祉とは？」 講師：牧岡 英夫 氏(社会学博士) 参加者：230人	川崎市 総合福祉 センター
7月2日～ 8月10日	川崎区プログラム「見る・知る・体験する！地域の福祉活動サポーターになろう！」 体験協力先： ①子育てサロン大師 サロン委員 ②渡田地区社協 ほのぼの会 ③④かわさき障害者福祉施設たじま ⑤メディカルホームグラニー川崎大師→台風のため中止 ⑥南部地域療育センター 参加者：34人	各体験先 会場
8月18日	まとめ～修了式～ 講師：牧岡 英夫 氏(社会学博士) 参加者：164人	川崎市 総合福祉 センター

②ボランティア基礎講座

月日	内容	会場
12月14日	「はじめのいっぽ・始めてみませんか？」 (1) 講演：「ボランティアって？」 講師：牧岡 英夫 氏（社会学博士） (2) ボランティア活動事例発表 「地域にどんなボランティア活動があるの？」 事例発表：「川崎市ふじみ園」白井 佐富美氏 「ライブラリー・わたりだ」 玉島 和裕氏 石住 理恵氏 (3) 川崎区ボランティアセンター案内 参加者：19人	大島老人 いこいの家

③「ちょこボラ！」講座

月日	内容	会場
3月28日	(1) 障害者施設見学・講義・体験 講師 川崎市ふじみ園 施設長 風間 邦忠 氏 参加者：4人 協力：川崎市ふじみ園	川崎市 ふじみ園

(3) ボランティアグループ交流会

月日	内容	会場
3月27日	(1) 交流会 参加者：23人 (23団体)	川崎市教育 文化会館

(4) ボランティア相談支援事業

ボランティア依頼相談 新規67件 継続4件

ボランティア活動相談 新規80件 継続1件 (件)

相談内容 (重複相談・対応あり)		件数 76	相談内容		件数 91
ボ ラ ン テ ィ ア 依 頼 相 談	傾聴	8	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 希 望 相 談	傾聴	2
	話し相手	1		話し相手	3
	遊び相手	2		遊び相手	1
	朗読・読み聞かせ	1		朗読・読み聞かせ	1
	保育補助・見守り	0		保育補助・見守り	6
	外出の付き添い	2		外出の付き添い	1
	家事支援	0		施設内の手伝い	2
	送迎	0		訪問活動	2
	施設内の手伝い	5		作業補助	2
	訪問活動	2		行事等の手伝い	0
	作業補助	6		レクリエーション	0
	行事などの手伝い	7		技能提供	5
	レクリエーション	15		点字・手話	10

	技能提供	0		環境（緑化）活動	2
	点字・手話	2		社会貢献（企業など）	2
	環境（緑化）活動	0		趣味の援助	0
	趣味の援助	0		寄付・収集	5
	寄付・収集	1		被災地支援	4
	学習ボランティア	0		学習ボランティア	6
	情報収集	6		情報収集	14
	その他	17		その他	23
調整結果	終了(ボランティア調整)	11	調整結果	終了(活動紹介)	20
	終了(1ヶ月間連絡無し)	0		終了(情報提供・広報協力)	49
	ボランティア対応外	1		終了(ボランティア登録)	5
	他社協案内・対応依頼	4		終了(1ヶ月間連絡無)	0
	他機関案内・対応依頼	1		他社協案内・対応依頼	1
	情報提供・広報協力	44		他機関案内・対応依頼	1
	継続	6		継続	3
	取り下げ	4		取り下げ	2

※上記以外に、総合相談窓口として随時様々な情報提供などの対応を行った。

(5) 福祉教育学習関係事業

学校等からの相談については、学習内容を含めた支援に取り組むことに努め、講師紹介・情報提供の他、車椅子や高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出も行いました。

(小学校：9件・中学校：1件・高校：1件・関係機関：9件・民児協：1件)

①福祉教育情報交流会

月日	内容	会場
8月20日	福祉教育の活動の意義や目的を再確認し、意見交換を通じて今後の活動を検討する (1) 講義「地域共生社会と福祉教育」 (2) グループワーク 講師：山梨県立大学 高木 寛之 氏 参加者：21人	カルッツ かわさき

②福祉教育啓発活動

月日	内容	会場
12月1日	障がい者福祉への理解を促進するため、川崎区福祉まつりにおいて、パラスポーツの体験コーナーを実施。 (1) 車いすバスケットボール体験 (2) ボッチャ体験 (3) サウンドテーブルテニス体験 (4) 義足体験 協力：東京ガス株式会社 川崎WSC 川崎サウンドテーブルテニスクラブ 参加者：21人	川崎市教育 文化会館

10 福祉パルかわさき受託事業

(1) 研修室

①時間別・曜日別 利用件数

	午前	午後	夜間	平日	土曜	日曜	合計
貸室可能 件数(件)	316	316	100	588	96	48	732
利用件数(件)	165	132	66	315	45	3	363
利用人数(人)	1,994	2,374	1,502	5,267	559	44	5,870

②団体別利用件数

	ボランテ ィア	民生 委員	福祉・当 事者団体	福祉 施設	社協	行政	その他
利用件数(件)	130	21	91	0	92	19	10

③利用内容別件数

	ボランティア活動	会議	講座・研修	その他
利用件数(件)	71	128	102	62

(2) ボランティアコーナー

	午前	午後	夜間	合計
利用件数(件)	58	107	7	172
利用人数(人)	239	530	30	799

11 老人いこいの家 受託事業

(1) 渡田老人いこいの家ミニデイケアサービス事業

実施月	参加人数	ボランティア数	実施月	参加人数	ボランティア数
4月	22人	19人	10月	29人	23人
5月	25人	24人	11月	31人	21人
6月	24人	20人	12月	29人	22人
7月	23人	21人	1月	28人	21人
8月	26人	24人	2月	29人	22人
9月	27人	23人	3月	27人	19人
			合計	320人	259人

(2) 渡田老人いこいの家夜間休日等施設開放事業

利用登録団体数	利用延回数	利用延人数
5団体	20回	797人

1.2 老人いこいの家指定管理事業

(1) 利用状況（区内9館 開所日数294日）

	利用者総数	団体利用者 団体数	個人利用者数	入浴利用者数 実施回数
大師	12,386人	6,255人 27団体	6,131人	764人 101回
小田	15,470人	8,515人 39団体	6,955人	856人 94回
藤崎	14,202人	9,256人 29団体	4,946人	1,206人 100回
田島	11,572人	8,092人 25団体	3,480人	670人 100回
大島	10,888人	4,866人 28団体	6,022人	入浴事業無し
桜本	12,019人	4,133人 25団体	7,886人	1,256人 101回
京町	12,386人	6,351人 40団体	6,035人	729人 101回
渡田	13,406人	7,066人 44団体	6,340人	入浴事業休止中
殿町	9,474人	3,659人 22団体	5,815人	938人 95回
合計	111,803人	58,193人 279団体	53,610人	6,419人 692回

(2) 教養講座（全53講座 受講登録者1,564人）

①通年講座

	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数
大師	パソコン 13人	絵手紙 11人	元気アップ 体操 26人	歌って回想 健康法 26人	
小田	みんなが元気 になる体操 30人	歌って回想 健康法 65人	やさしいヨガ 17人	俳句 20人	手作り小物 15人
藤崎	元気アップ 体操 36人	歌って回想 健康法 30人			
田島	みんなが元気 になる体操 24人	歌って回想 健康法 41人	書道 11人	手作り 趣味教室 12人	
大島	いきいき元気 体操 23人	歌って回想 健康法 31人	囲碁教室 16人		
桜本	絵手紙 14人	みんなが元気 になる体操 25人	折り紙 15人	歌って回想 健康法 25人	
京町	みんなが元気 になる体操 27人	歌って回想 健康法 37人	やさしいヨガ 25人		

渡田	みんなが元気になる体操 18人	歌って回想健康法 37人	男性向け体操 16人	絵手紙 14人	
殿町	元気アップ体操 24人	パソコン(初級) 12人	歌って回想健康法 35人		

②単発・短期講座

	講座名 受講者数	講座名 受講者数	講座名 受講者数	講座名 受講者数
大師	手作り趣味 6回 86人			
藤崎	折り紙教室 4回 47人	笑いヨガ 2回 40人	手作り小物 2回 26人	絵手紙 4回 40人
田島	盆踊り講習会 2回 34人	浴衣着付け教室 1回 16人		
大島	ラベンダーの香り スティックづくり 1回 16人	絵手紙 6回 60人	折り紙 1回 20人	小物作り 1回 21人
桜本	Xマスリース 1回 12人	小物づくり教室 1回 10人		
京町	折り紙教室 4回 48人			
渡田	折り紙教室 4回 45人	小物づくり 4回 43人	笑いヨガ 2回 30人	
殿町	手芸教室 3回 32人	簡単足つぼ マッサージ教室 1回 8人	クラフト 4回 45人	スポーツ吹き矢 1回 24人

(3) 介護予防講座・団塊世代向け講座

①介護予防講座

	内容	開催日	参加者数	協力団体
大師	体力測定	2月25日	30人	医療法人啓和会
小田	体力測定	8月27日	34人	
藤崎	体力測定	12月17日	16人	
田島	体力測定	11月26日	24人	
大島	体力測定	6月18日	37人	
桜本	体力測定	7月30日	20人	
京町	体力測定	1月28日	21人	
渡田	体力測定	9月3日	19人	
殿町	体力測定	10月29日	19人	

②団塊世代向け講座

	内容	開催日	参加者数	協力団体
大師	AED救命救急講座	6月2日	11人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団

小田	AED 救命救急講座	7月 7日	15人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
藤崎	AED 救命救急講座	11月17日	5人	
田島	AED 救命救急講座	8月 4日	17人	
大島	AED 救命救急講座	1月19日	11人	
桜本	AED 救命救急講座	10月20日	12人	
京町	AED 救命救急講座	9月15日	17人	
渡田	AED 救命救急講座	実施見送り		
殿町	AED 救命救急講座	2月16日	10人	

(4) 行事等

①いこいの家まつり

	開催期間	企画名	見学者数
大師	11月12日～ 11月17日	大師いこいまつり作品展	183人
小田	11月5日～ 11月17日	小田いこいまつり作品展 利用団体・利用者・活動写真など展示	747人
藤崎	12月3日～ 12月8日	藤崎いこいまつり作品展 折り紙・ぬり絵・手芸作品点展示	311人
田島	11月8日～ 11月10日	田島いこいの家まつり 作品展と交流会	202人
大島	1月23日～ 1月30日	いこいのつどい・大島いこいの家作品展 講座活動発表会・講座作品展示	144人
桜本	9月14日～ 9月20日	桜本いこいの家作品展・体験交流 講座作品展示 ぬり絵・折り紙等体験	252人
京町	10月15日～ 10月20日	京町いこいの家利用者交流会 (作品展示・グループ発表会・カラオケ)	224人
渡田	11月2日～ 11月9日	渡田いこいの家作品展 単発教養講座作品絵手紙他	312人
	11月2日	利用者発表会・作品展・カフェ	48人
殿町	3月16日～ 3月23日	キングタウンオアシス作品展・交流会交流会 (講座など作品展示と折り紙を通じ交流会)	102人

②異世代交流事業

	開催日	内容	参加者数
大師	9月17日	こども文化センターとの交流 フラダンスの披露、工作で交流	160人
	10月24日	こ文からいこいの家の訪問、交流	180人
	12月25日	大師わくわくクリスマス 大師わくわくとの交流	70人
	3月27日	大師わくわくのこども達の歌・踊りの披露	70人
小田	7月14日	こども文化センターとの交流 マジックショーや縁日を楽しむ	220人
	12月15日	こども文化センターとの交流 餅つき大会	330人
藤崎	7月30日	世代間交流モデル事業 マンカラ交流会	60人
	9月1日	世代間交流モデル事業 こ文まつり共催	320人
	2月3日	世代間交流モデル事業 卓球交流会	20人
田島	6月2日	いこいの家見学会	40人
	10月27日	こども文化センターとの交流 ハロウィンスタンプラリー	60人
	2月23日	こども文化センターとの交流 食育と料理講習：クッキングおふくろ	47人
大島	6月11日	旭町こども文化センターとの交流 利用者との交流	21人
	6月12日	保育園児来館 花束プレゼント	25人
	8月1日	旭町こども文化センターとの交流 こ文で絵手紙の指導	18人
	9月12日	保育園児来館 ひまわり体操との交流	35人
	9月19日	保育園児来館 ひまわり体操との交流	33人
	10月19日	小学生来館 管理人の仕事インタビュー	7人
桜本	7月24日	桜本こども文化センターとの交流	15人
京町	10月27日	浅田こども文化センターとのハロウィンパ レードの交流	40人
渡田	8月17日	日進町こども文化センターとの将棋・卓球 を通じての交流	30人
殿町	8月24日	こども文化センターとの交流 こ文主催のキッズタウンに参加	60人

殿町	10月24日	わくわく、こども文化センターとの交流 ハロウィン	85人
	10月26日	こども文化センターとの交流 ハロウィン仮装行列の立ち寄り	50人
	11月27日	こども文化センターとの交流 卓球交流	16人
	2月27日	こども文化センターとの交流 卓球交流	24人

③その他の事業

	開催日	内容	参加者数
田島	第2金曜日 (8,1月除く)	カレーの日（運営委員会主催、近隣町内会 婦人部他ボランティアによる調理協力）	631人
	9月28日	健康まつり 体力測定・骨密度測定など 協同病院の協力により実施	46人
桜本	11月27日	交番の日 臨港警察による「落語で学ぶ地域安全」	36人
	11月29日	健康まつり 体力測定・骨密度測定など 協同病院の協力により実施	23人
京町	1月24日	いこいの家利用者懇談会 団体登録・利用ルールについて	26人
渡田	8月10日	チャレンジボランティア体験	5人
殿町	6月28日	地域包括支援センターとの情報交換会	4人
	9月20日	地域包括支援センターとの情報交換会	4人
	1月10日	地域包括支援センターとの情報交換会	4人
	偶数月開催	地域包括支援センター ふれあい喫茶 6回開催	79人

(5) 健康の日

	延回数	延人数		延回数	延人数
大師	51回	57人	桜本	55回	589人
小田	44回	263人	京町	77回	628人
藤崎	44回	371人	渡田	43回	226人
田島	43回	106人	殿町	43回	522人
大島	44回	288人	合計	444回	3,050人

(6) 川崎区内いこいの家ピンポン&カローリング大会

日 時	平成30年10月24日(水)	参加者数	67人
場 所	かわさき健康づくりセンター 体育館		
内 容	各いこいの家からの参加者のピンポン大会とカローリング体験		

(7) 大掃除

	実施日	参加者数		実施日	参加者数
大師	12月12日 (調理室)	8人	大島	12月26日	16人
	12月27日	5人	桜本	12月22日	9人
小田	12月11日	10人	京町	12月13日	9人
藤崎	12月22日	28人	渡田	12月25日	10人
田島	12月22日	12人	殿町	未実施	

(8) 避難訓練

	実施日	参加者数		実施日	参加者数
大師	9月13日 こども文化センター合同	27人	桜本	10月16日	23人
小田	2月18日 こども文化センター合同	38人	京町	9月25日	32人
藤崎	9月29日 こども文化センター合同	55人	渡田	9月14日	59人
田島	9月1日 こども文化センター合同	24人	殿町	9月21日	21人
大島	10月4日	13人			

(10) 管理人研修会

	4月11日(水)、19日(木)
場 所	福祉パルかわさき 研修室
内 容	いこいの家の事業について 地域包括ケアシステムについて 異世代交流について など

1.3 川崎市かわさき老人福祉・地域交流センター指定管理事業

(1) 老人福祉センター事業

①利用実績

(人)

開館日数 293 日	男	女	合 計
利用者数	21,106人	21,044人	42,150人
新規登録者数	75人	134人	209人
団体利用者数 (利用団体数 628 団体)	1,361人	9,312人	10,673人
入浴者数 (入浴実施日数 191 日)	6,052人	4,371人	10,423人

②健康相談

(ア) 嘱託医師による健康相談 (実施日数 48 日 毎週火曜日)

相談者数 135 人 (男性 87 人 女性 48 人)

(イ) 看護師等による健康相談 (実施日数 176 日)

相談者数 4,453 人 (男性 3,012 人 女性 1,441 人)

③機能回復訓練事業【健康体操】

年間 22 回 (毎月概ね 2 回) 実施

④講座

開催時期	講座名			
前期 4 月～9 月	運動の部	(全 10 回) フラダンス 骨盤エクササイズ やさしいヨガ やさしいズンバ ゆるゆる体操	趣味の部	(全 10 回) カラオケ ペン習字 はじめてのアロマ 絵手紙 華道 童謡 PC 相談会 (全 6 回)
後期 10 月～3 月	運動の部	(全 10 回) フラダンス 身に付く筋トレ 骨盤エクササイズ やさしいズンバ ゆるゆる体操 やさしいヨガ	趣味の部	(全 10 回) カラオケ ペン習字 はじめてのアロマ 絵手紙 華道 PC 相談会 (全 6 回)

⑤行事

開催月日	行事名	参加人数(人)
6月21日・22日	囲碁・将棋大会	25
9月13日	敬老のつどい	(延) 250
11月10日	健康講演会 「整形外科疾患の正しい知識」	78
11月30日	いきいき健康フェア 「認知症予防と転倒予防」	60
12月13日	クリスマスカラオケ大会	65
2月21日	春のつどい	(延) 240

(2) 地域交流センター事業

①貸室利用実績

(人)

時間		ホール	大広間	多目的室	工作室	料理室	和室
午前 9時～ 12時	貸室数	25	18	10	11	4	4
	利用人数	959	447	449	462	20	182
午後 13時～ 16時	貸室数	22	15	15	12	19	7
	利用人数	1102	366	575	435	78	238
夜間 17時～ 21時	貸室数	18	11	37	22	59	14
	利用人数	645	276	532	281	258	56
合計	貸室数	65	44	62	45	82	25
	利用人数	2706	1089	1556	1178	356	476

②主催事業

行事名	開催回数	参加者数(人)
料理教室	5回 (5/29, 7/3, 9/4, 12/4, 2/5)	72

③その他の行事

月日	行事名	参加人数(人)
6月29日～8 月9日	七夕まつり	(延) 250
7月18日	スペシャルコンサート	108
10月31日	もりのこハロウィン	50
11月29日～ 12月26日	クリスマス飾り	(延) 250

1.4 生活福祉資金貸付業務受託事業

(1) 生活福祉資金貸付調査委員会

月日	内容	会場
3月14日	(1) 平成30年度生活福祉資金貸付状況 (2) 次年度の事業推進に向けて	福祉パル かわさき

その他、委員長専決 6回(8件)

(2) 生活福祉資金審査内容(総合支援資金・緊急小口資金を除く)

資金名	福祉資金	教育支援資金	合計
審査件数	3件	5件	8件

(3) 相談件数

生活福祉資金(件)		総合支援資金(件)		
福祉資金 教育支援資金	緊急小口資金	生活支援費	住宅入居費	一時生活 再建費
702	672	60	56	19
不動産担保型 生活資金	要保護世帯向不動 産担保型生活資金	臨時特例 つなぎ資金	合計	
5	11	6	1,584	

(4) 生活福祉資金貸付決定件数

資金名	福祉資金	教育支援資金	緊急小口資金
貸付決定件数	3件	5件	5件
貸付決定額	200,000円	1,589,000円	378,000円

(5) 生活福祉資金貸付制度の広報・啓発

地区民生委員児童委員協議会定例会における研修会：3回

川崎区役所保護課ワーカーを対象とした事業説明会：2回

地域包括支援センター圏域会議における事業説明：1回

15 日常生活自立支援事業（川崎区あんしんセンター）

(1) 利用状況

①実利用人数(平成31年3月末日) ※()は生活保護受給者数 (人)

	高齢者	知的障害者	精神障害者	身体障害者	その他	合計
書類等預かりサービス	4(0)	1(0)	0	0	0	5(0)
福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス	45(36)	13(7)	13(10)	7(5)	0	78(58)

②サービス内容件数 (件)

日常的 金銭管理 サービス	預貯金の出入	2, 178	福祉 サービス 利用援助	情報提供・助言	1
	公共料金	102		利用手続き	12
	家賃地代	415		代弁行為	0
	医療費	153		苦情解決	0
	その他	30		利用料支払	50
諸手続きの代行	64	書類等預りサービス	7		
その他	23	合計	3,035		

※諸手続きの代行：口座振替手続き、おむつ代・移送交通費等申請、資産申告等申請

その他：利用者不在でサービス提供できなかった場合

(2) 相談について

①相談件数 (件)

	電話	来所	訪問	その他	合計
初回相談	113	12	3	0	128
継続相談	1,742	125	611	2	2,480
合計	1,855	137	614	2	2,608

※その他：郵送・FAX

②初回相談者性別・年齢別内訳 (人)

	20歳未満	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～	不詳	合計
男	0	2	1	1	7	5	12	21	17	0	9	75
女	0	3	0	0	0	3	4	7	13	1	6	37
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
合計	0	5	1	1	7	8	16	28	30	1	31	128

③相談内容

(件)

	高齢者		知的	精神	身体	その他	合計
	認知症	その他	障害者	障害者	障害者		
日常的金銭管理	378	670	473	726	283	4	2,534
証書等預かり	1	5	1	0	0	0	7
本事業問合せ	0	2	0	0	0	1	3
成年後見問合せ	9	3	0	3	0	3	18
相続・遺言	0	0	0	0	0	0	0
財産侵害	0	0	0	0	0	0	0
人権侵害(虐待等)	0	0	0	0	0	0	0
消費・金融・契約	0	0	0	0	0	0	0
労働・就労関係	0	0	0	0	0	0	0
施設関係	0	0	0	0	0	0	0
今後の生活設計	2	1	14	8	1	0	26
保健サービス手続	0	0	0	0	5	0	5
福祉保健問合せ	0	0	0	0	0	0	0
福祉サービス手続	0	1	0	0	2	0	3
福祉サービス苦情	0	0	0	0	1	0	1
介護・医療事項	0	1	0	0	0	0	0
代弁行為	0	0	0	1	0	0	1
その他	2	1	0	4	0	2	9
合計	392	684	488	742	292	10	2,608

1.6 川崎区民生委員児童委員協議会への支援協力

事業	回数
理事会	2回
常任理事会	6回
役員会	2回
監事会	1回
研修会	2回
啓発事業	3回
主任児童委員部会	6回
主任児童委員部会研修会	1回
主任児童委員部会啓発事業	1回
互助共励事務	2件

1.7 共同募金会への協力

平成30年度 実績一覧

種別	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
一般募金合計	19,000,000	16,491,550	86.8
戸別募金	14,540,000	12,275,125	84.4
街頭募金	1,100,000	1,084,756	98.6
法人募金	1,750,000	1,569,258	89.7
職域募金	910,000	902,247	99.1
校内募金	500,000	467,075	93.4
イベント募金	40,000	21,179	52.9
その他の募金	160,000	171,910	107.4
年末募金合計	12,200,000	10,544,190	86.4
戸別募金	11,880,000	10,135,272	85.3
街頭募金	110,000	88,969	80.9
職域募金	200,000	319,940	160.0
イベント募金	0	0	0
その他の募金	10,000	9	0.1
合計	31,200,000	27,035,740	86.7

